

# 令和7(2025)年度

## 在学生生活調査結果報告書 青森県立保健大学 健康科学部

青森県立保健大学 学生委員会

令和7(2025)年11月27日

# 目次

I 調査の概要	1
1 趣旨	
2 調査実施の組織	
3 調査期間	
4 調査の方法	
5 調査の対象及び回答状況	
II 調査結果	
A 住居・通学について	2
B 経済状況について	7
C アルバイトについて	12
D 学生生活について	19
E 課外活動について	25
F 日常生活での危険や悩みについて	31
G 普段の健康管理について	35
H 情報の入手方法について	39
I 施設について	42
J 学生生活の充実度について	44
K その他要望等	46
III 調査票	47

# I 調査の概要

## 1 趣旨

本学学生の学生生活の現状を把握することを目的とします。現状の問題点を把握し、その改善・支援に向けて各種委員会などで活用されるべき基礎資料を得るものとします。

## 2 調査主体

学生委員会

## 3 調査期間

令和7年9月25日(木)～令和7年10月10日(金)

## 4 調査の方法

Webアンケート調査(URL及びQRコードを提示し、実施しました。)

## 5 調査の対象及び回答状況

令和7年9月現在、在籍している正規学生のうち、健康科学部1年生、2年生及び3年生が対象です(休学者を除く)。

(1)対象者数					(人)
	看護学科	理学療法学科	社会福祉学科	栄養学科	計
1年生	109	33	51	32	225
2年生	110	31	51	35	227
3年生	103	32	56	34	225
総計	322	96	158	101	677

(2)回答者数					(人)
	看護学科	理学療法学科	社会福祉学科	栄養学科	計
1年生	110	34	53	33	230
2年生	110	31	49	35	225
3年生	101	32	51	34	218
総計	321	97	153	102	673

(3)回答率					(人)
	看護学科	理学療法学科	社会福祉学科	栄養学科	計
1年生	100.9%	103.0%	103.9%	103.1%	102.2%
2年生	100.0%	100.0%	96.1%	100.0%	99.1%
3年生	98.1%	100.0%	91.1%	100.0%	96.9%
総計	99.7%	101.0%	96.8%	101.0%	99.4%

※無記名による重複回答により回答率が100%を超える場合がある。

## Ⅱ 調査結果

### 問A 住居・通学

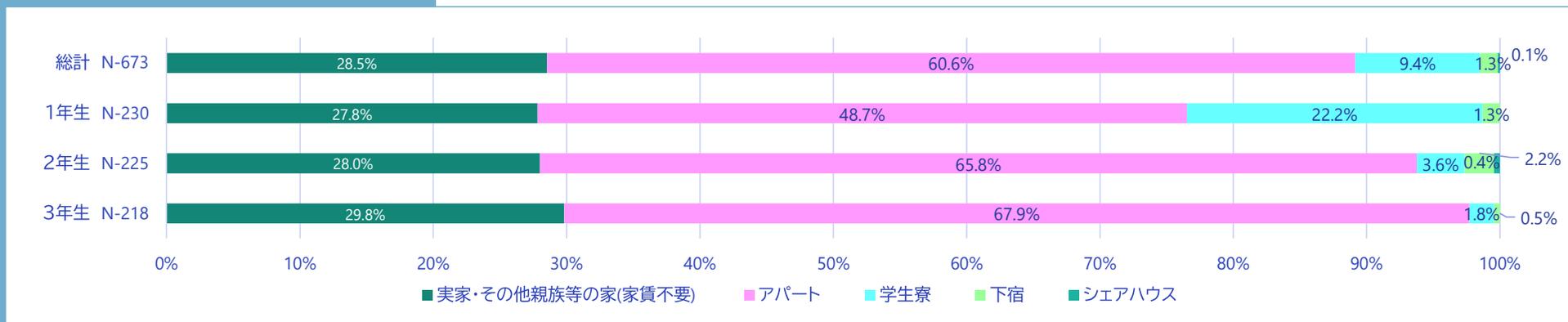
住居は、アパートが60.6%、実家・その他親族等の家(家賃不要)が28.5%でした。アパートの家賃で最も多いのは、「4万円～5万円未満」で62.5%でした。

通学方法は、アパートの学生は51.5%が自転車ですが、実家・親族宅等の学生は38.5%が自動車を利用しています。

通学時間は、アパートの学生は83.8%が15分未満で大半を占めます。実家・親族宅等の学生は、通学時間にばらつきがあります。

学習する上で、通信量制限等で困ることがあるかについては、実家・親族宅等の学生は計98.3%、アパートでは計99.0%の学生が「なし」と回答しています。

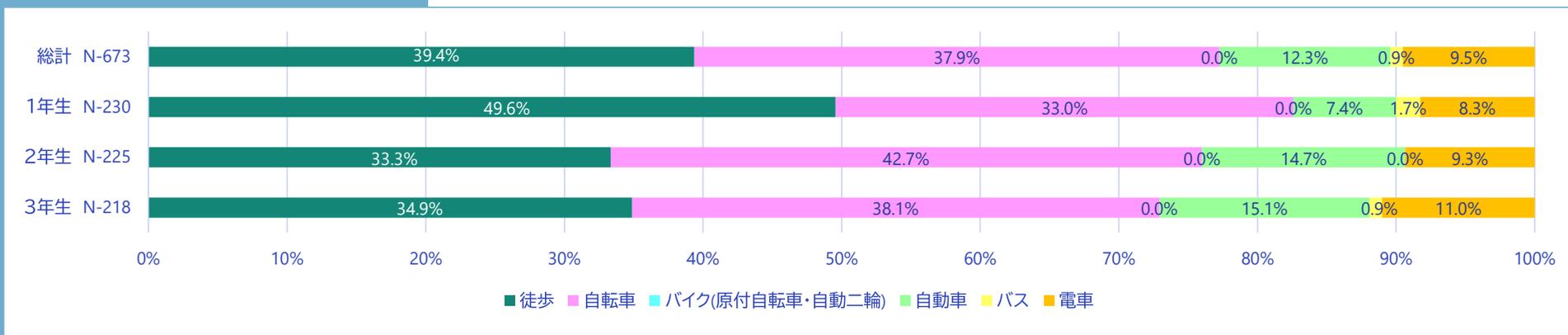
## ◆主な住居



## ◆アパートの家賃



## ◆主な通学方法

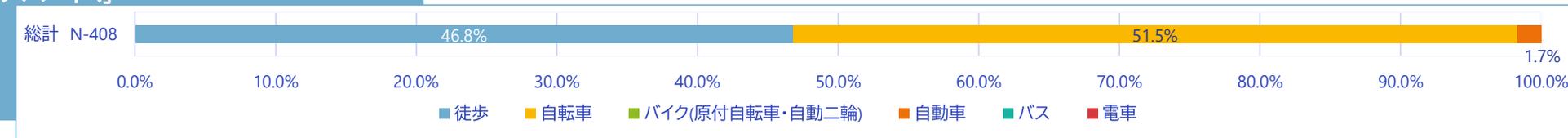


## 参考:住居別の比率

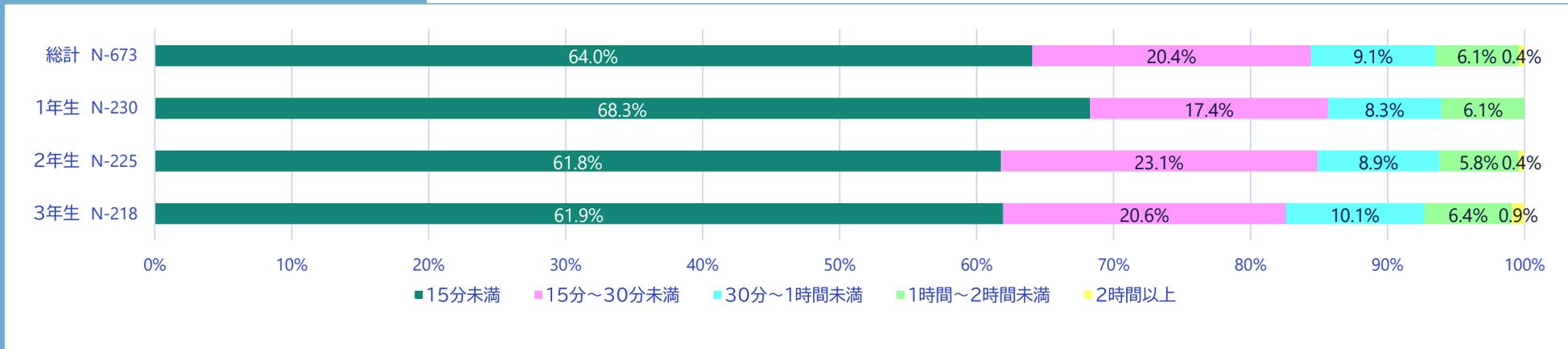
### 実家・親族宅



### アパート等



## ◆通学時間



## 参考:住居別の比率

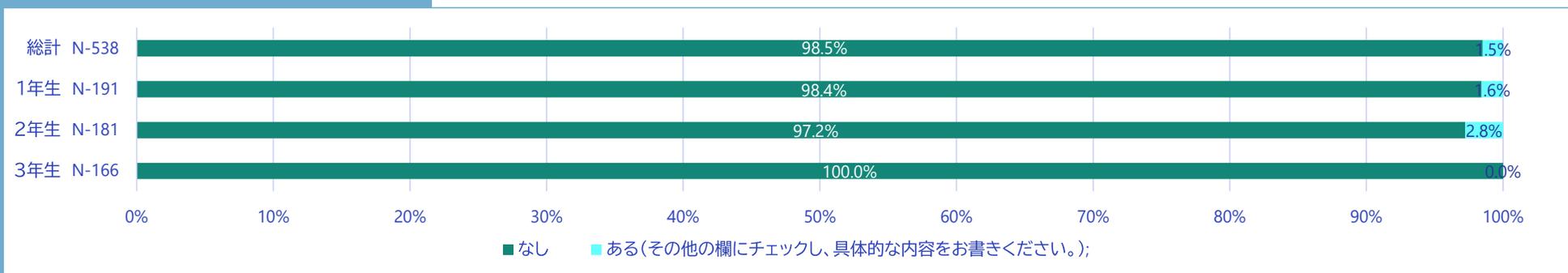
### 実家・親族宅



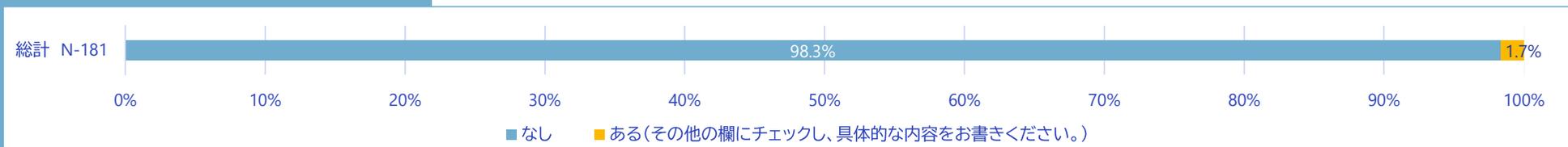
### アパート等



## ◆学習する上で、通信量制限等で困ることがあるか



## 参考:住居別の比率



## アパート等



## 問B 経済状況

収入について、1か月あたりの総収入は「5万円～8万円未満」が最も多く27.9%、うち、家族からの経済的援助の額で多いのは「2万円～5万円未満」で29.1%でした。

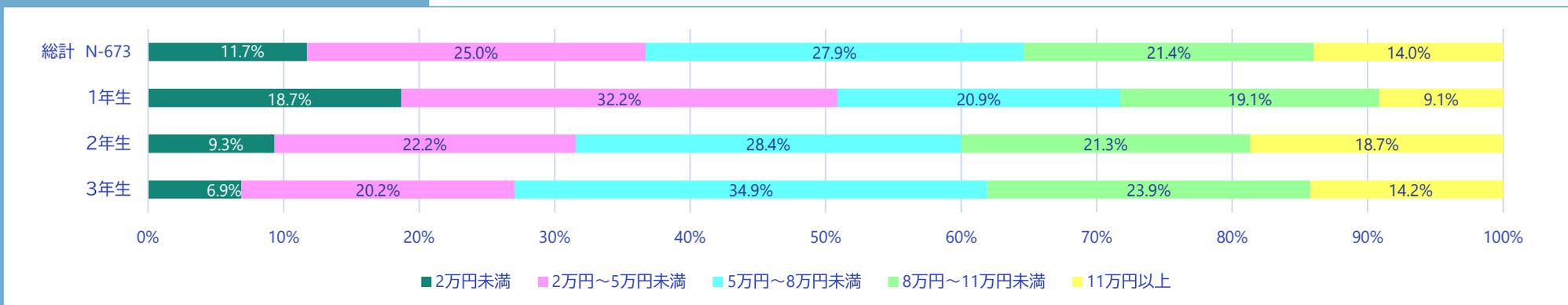
支出については、授業料を除く1か月あたりの総支出は「2万円～5万円未満」が43.2%、指定された教科書購入が、あなたの生活を経済的にどれだけ圧迫しているかでは、「やや圧迫している」が51.4%で最も多くなっています。

自身の経済状況については、「普通」が56.8%で最も多く、「やや苦しい」又は「非常に苦しい」と回答した学生は合計26.8%でした。

奨学金を受けている学生は全体の64.0%で、1か月あたりの金額は、「5万円未満」が47.6%で最も多くなっています。

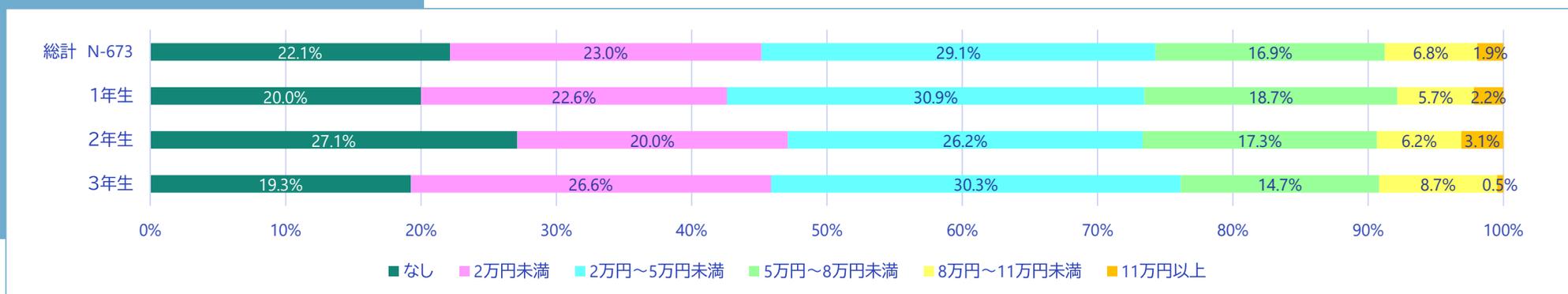
## ◆1か月当たりの総収入

(仕送り、アルバイト収入、奨学金等のすべて)  
※授業料に充てる分を除く

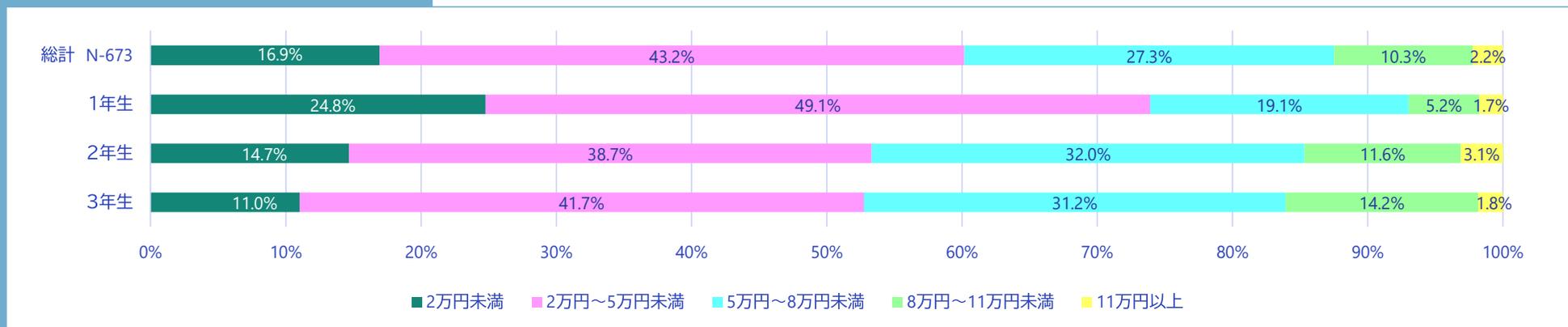


## ◆家族からの経済的援助の1か月当たり平均

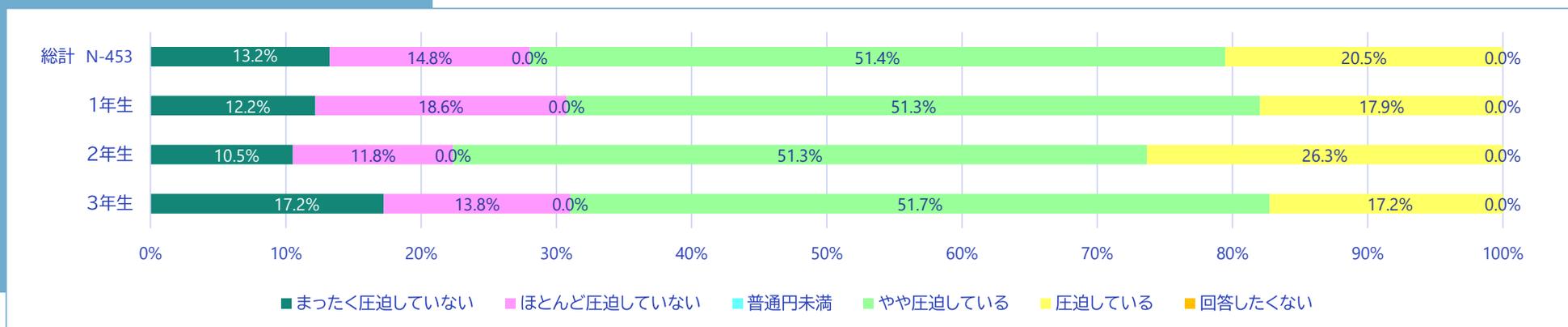
(授業料に充てる分を除く)



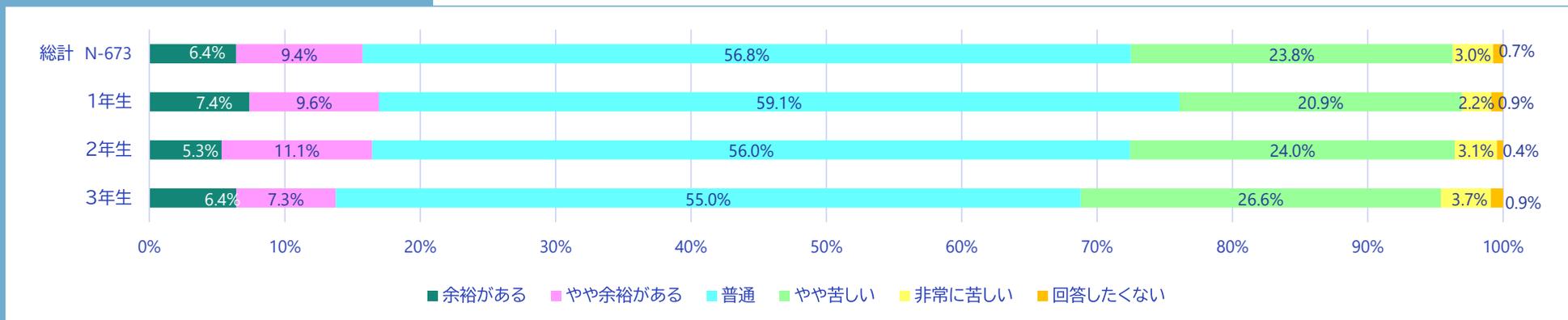
## ◆1か月当たりの総支出 (授業料に充てる分を除く)



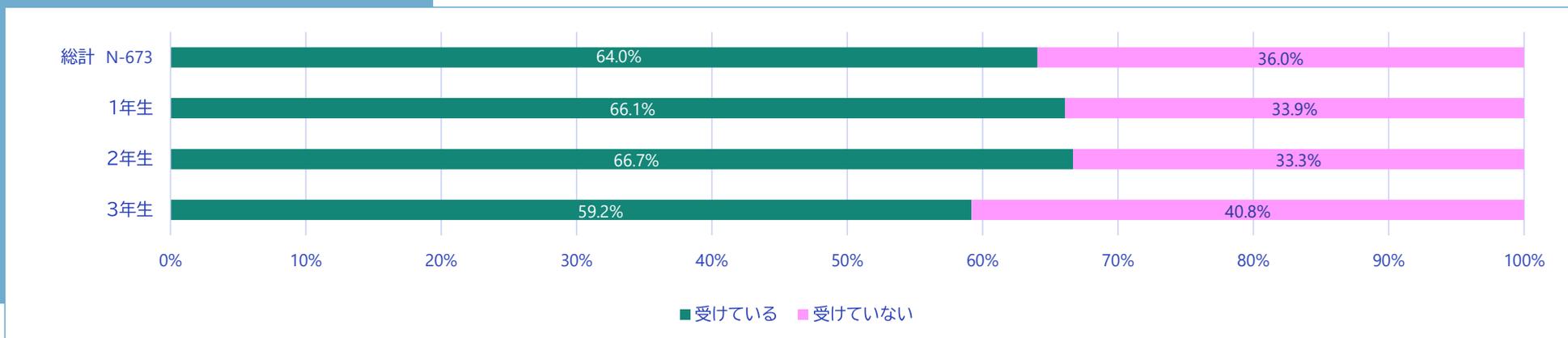
## ◆教科書購入費の経済圧迫度



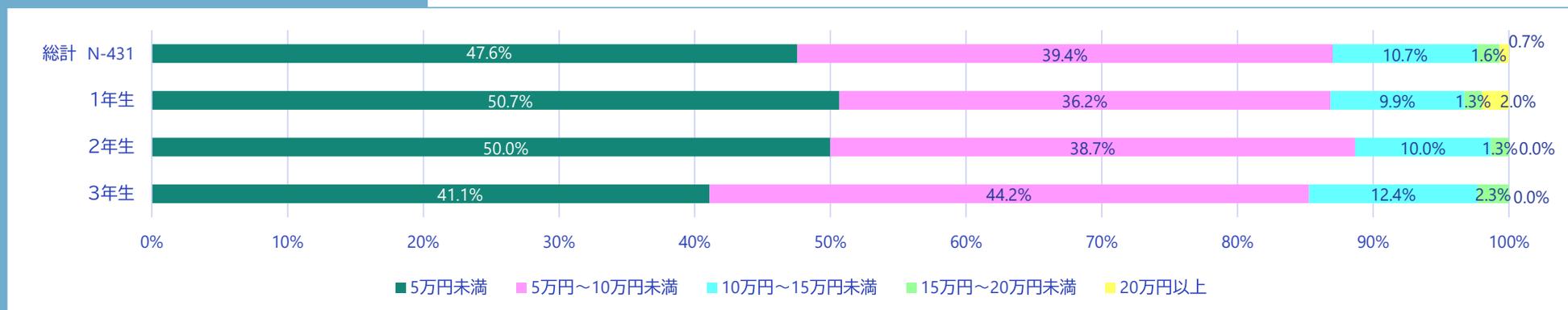
## ◆あなたの経済的状況



## ◆奨学金 (給付・貸与どちらも含む)



## ◆1か月当たりの奨学金 (給付・貸与どちらも含む)



## 問 C アルバイト

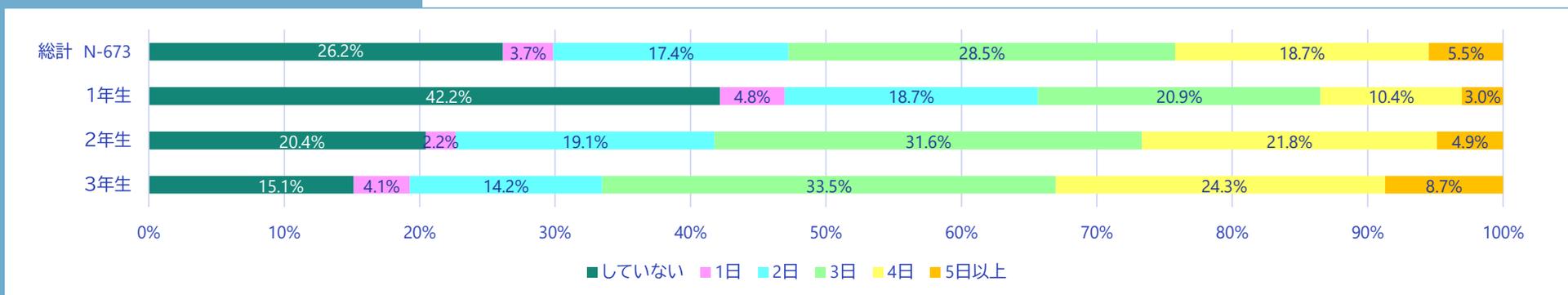
アルバイトをしている学生は全体で73.8%でした。日数は、週「3日」が28.5%、1週間のアルバイトの従事時間数は「15～20時間未満」が31.4%で最も多くなっています。平均的な終了時間は、「22時～23時前」までと回答した学生が合計29.4%でした。

職種は、多い順に「飲食業」が58.4%、「販売系」が24.4%、「家庭教師等」が6.2%、「その他軽労働」が3.9%でした。

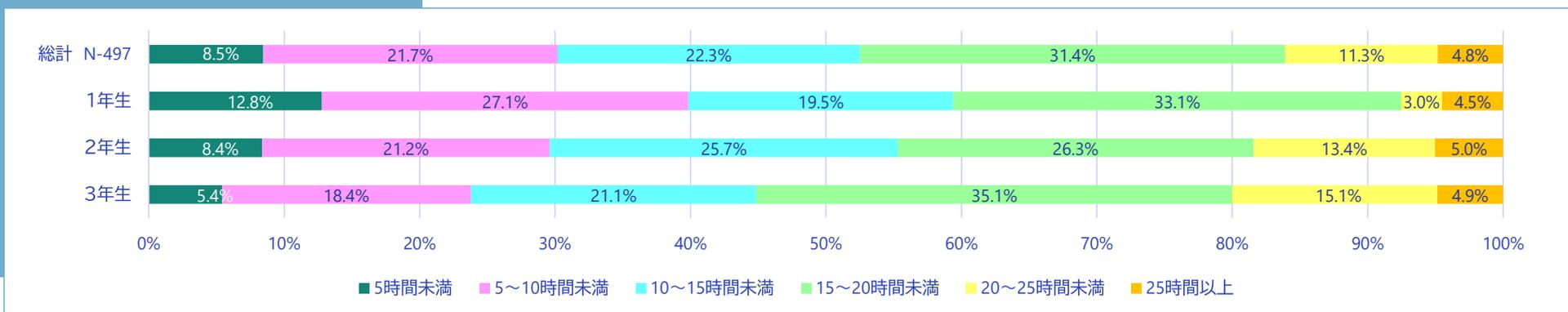
アルバイトによる1か月あたりの平均収入は、「2万円～5万円未満」が41.9%で最も多く、アルバイトをする理由では、「小遣いのため」あるいは「生活資金のため」と答えた学生が多くなっています。

アルバイトで学業や生活に「支障を感じたことがない」と回答した学生が最も多いですが、「感じたことがある」と回答した中で最も多いのは「睡眠不足」となっています。

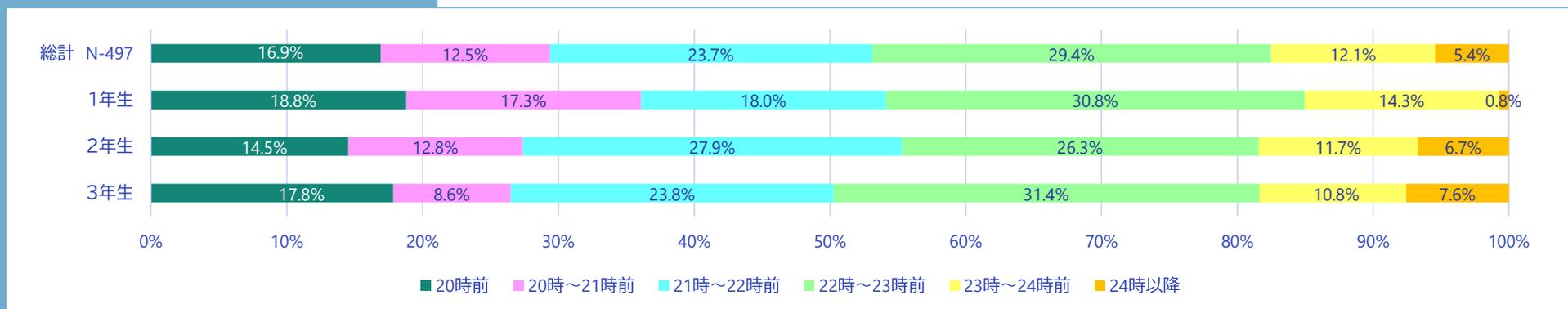
## ◆現在のアルバイト及び1週間の平均従事日数



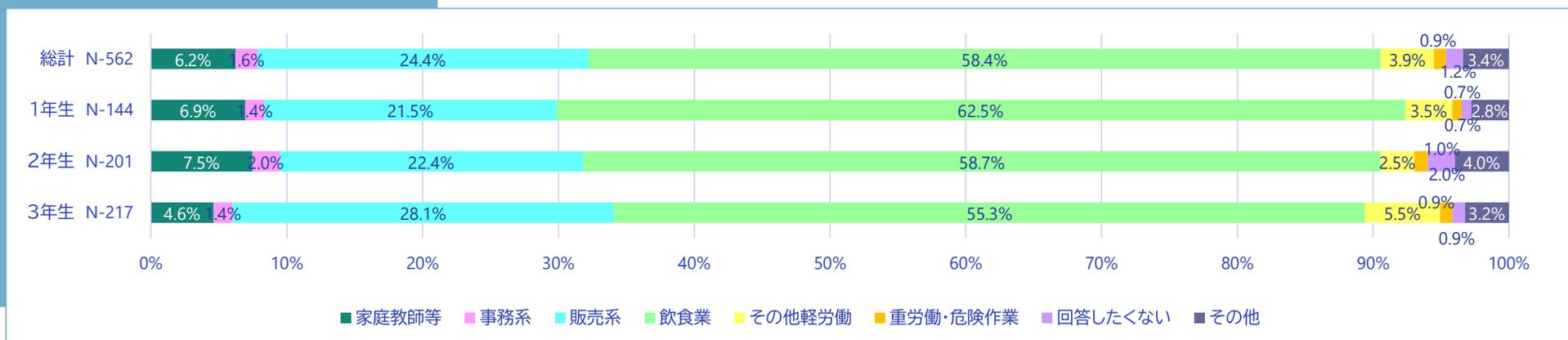
## ◆1週間のアルバイトの従事時間



## ◆アルバイトの平均的な終了時間



## ◆アルバイトの職種(2つまで)

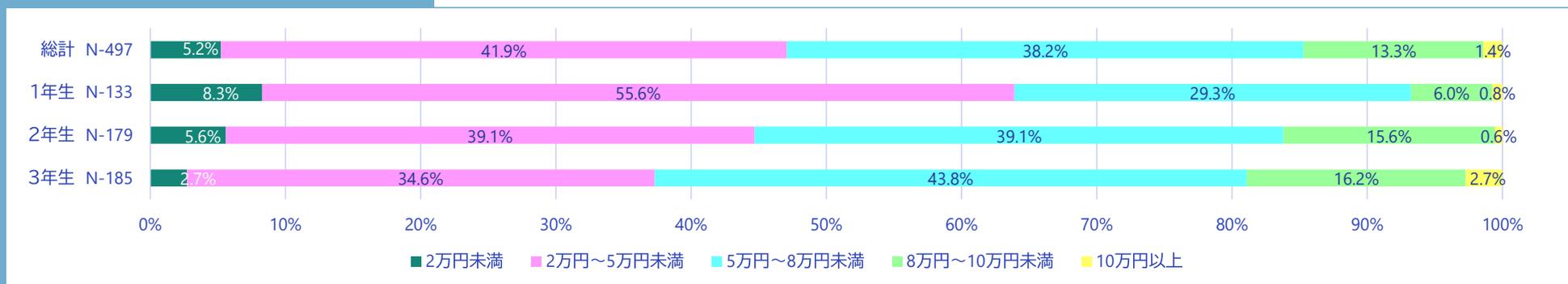


## その他内訳

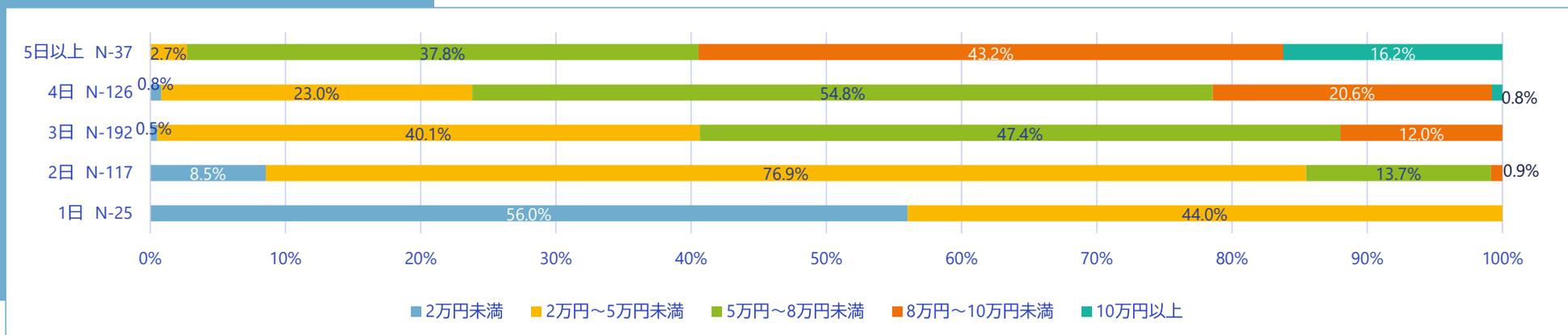
- ◆介護
- ◆カラオケ
- ◆放課後等デイサービス事業所
- ◆農業
- ◆フィットネス
- ◆ウェディング

- a.[家庭教師等]家庭教師、塾・予備校講師、試験監督・採点など
- b.[事務系]一般事務、データ入力、パソコン入力事務、コールセンターなど
- c.[販売系]コンビニ・スーパー・デパート量販店等での販売等(レジ係を含む)、営業など
- d.[飲食業]調理、接客、デリバリーなど
- e.[その他軽労働]清掃、警備、放送、新聞配達、製造、調査、イベントスタッフなど
- f.[重労働・危険作業]土木工事、重量物運搬、引っ越しスタッフ、倉庫整理、プレス作業、見地の現場作業、高所の屋外作業など
- g.[特殊技能]通訳、翻訳、製図、プログラミング、インストラクターなど
- h.[その他]その他上記の職種にあてはまらない職業

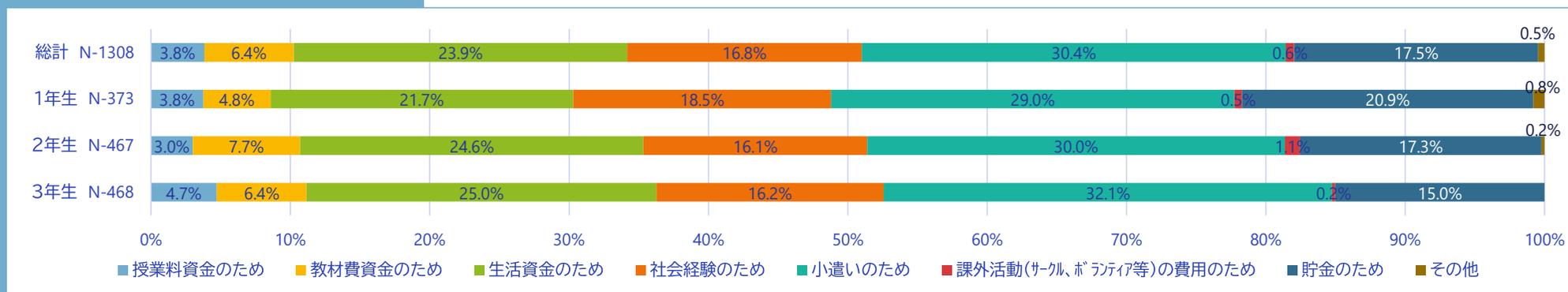
## ◆アルバイトによる収入 (1か月当たり平均)



## 参考:週の日数別の比率



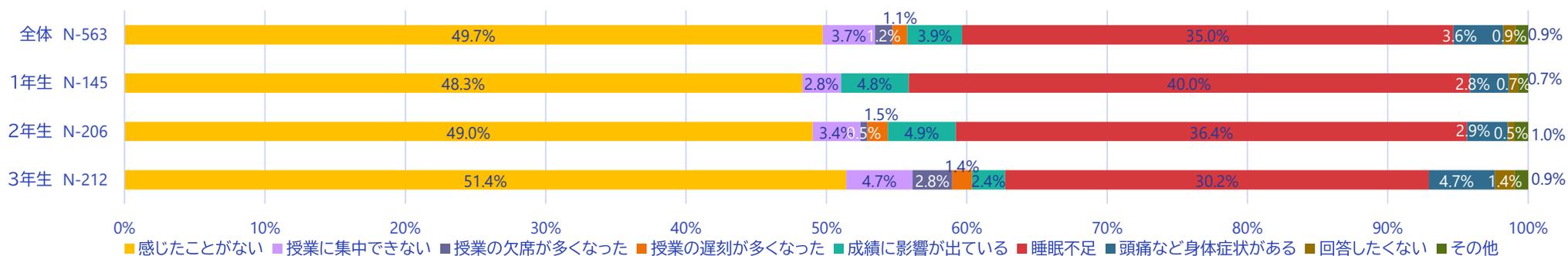
## ◆アルバイトをする理由 (複数回答可)



## ◆その他内訳

- ◆看護師になったら他の仕事できないから人生経験のため
- ◆奨学金のための貯金
- ◆実家暮らしな分、生活費以外のものは自分のお金で出したいから。
- ◆留学のため
- ◆楽しいから
- ◆店舗のため

## ◆アルバイトで学業や生活に感じた支障(複数回答可)



## ◆その他内訳

- ◆自宅での学習時間が減る
- ◆精神的疲れ
- ◆勉強時間を確保できない
- ◆提出期限の時間にバイトが入っている

## 問 D 学生生活

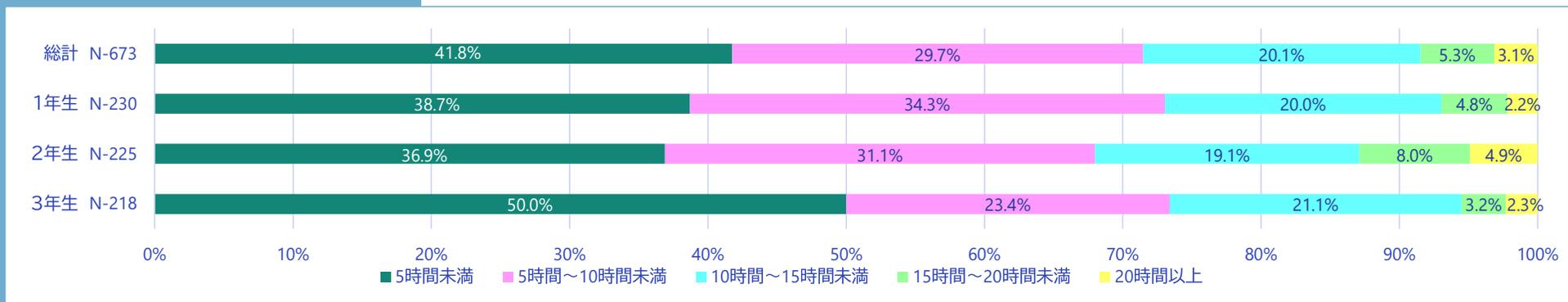
授業以外での1週間の自己学習時間の合計で最も多い回答は、通常講義・演習日では「5時間未満」が41.8%、学外実習日の1日の平均自己学習時間では「2～3時間未満」が17.1%、定期試験期に向けた1日の平均自己学習時間では「3～5時間未満」が37.3%でした。

学年別に比べると、3年生より2年生の方が、通常講義・演習日、試験期間中及び学外実習日の学習時間がいずれも長い傾向にあります。

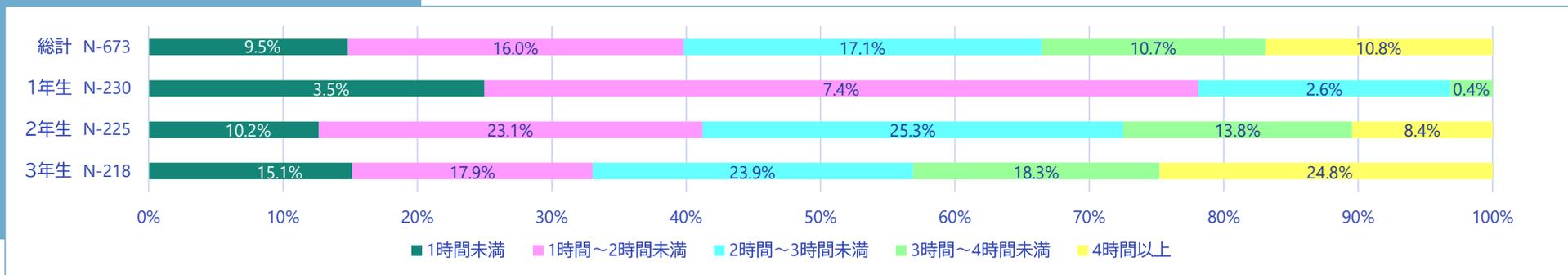
学内で授業時間以外に主に居る場所は、交流センター(学食)が最も多く、次いで、図書館、教室でした。授業時間以外での学習場所は、図書館が最も多いです。

授業時間以外の1日あたりのインターネットの利用時間は、「3時間以上」が61.1%で最も多く、主な利用目的は、「SNS」が47.3%です。

◆授業以外での1週間の自己学習時間の合計  
(予習復習、演習準備、課題等を含む)

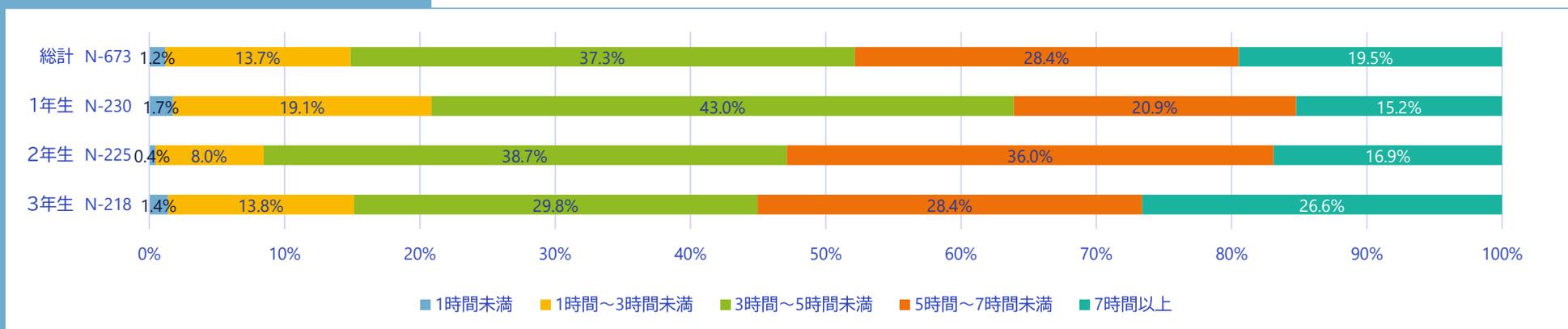


◆学外実習日の1日の平均自己学習時間  
(予習復習、実習準備、課題等を含む)

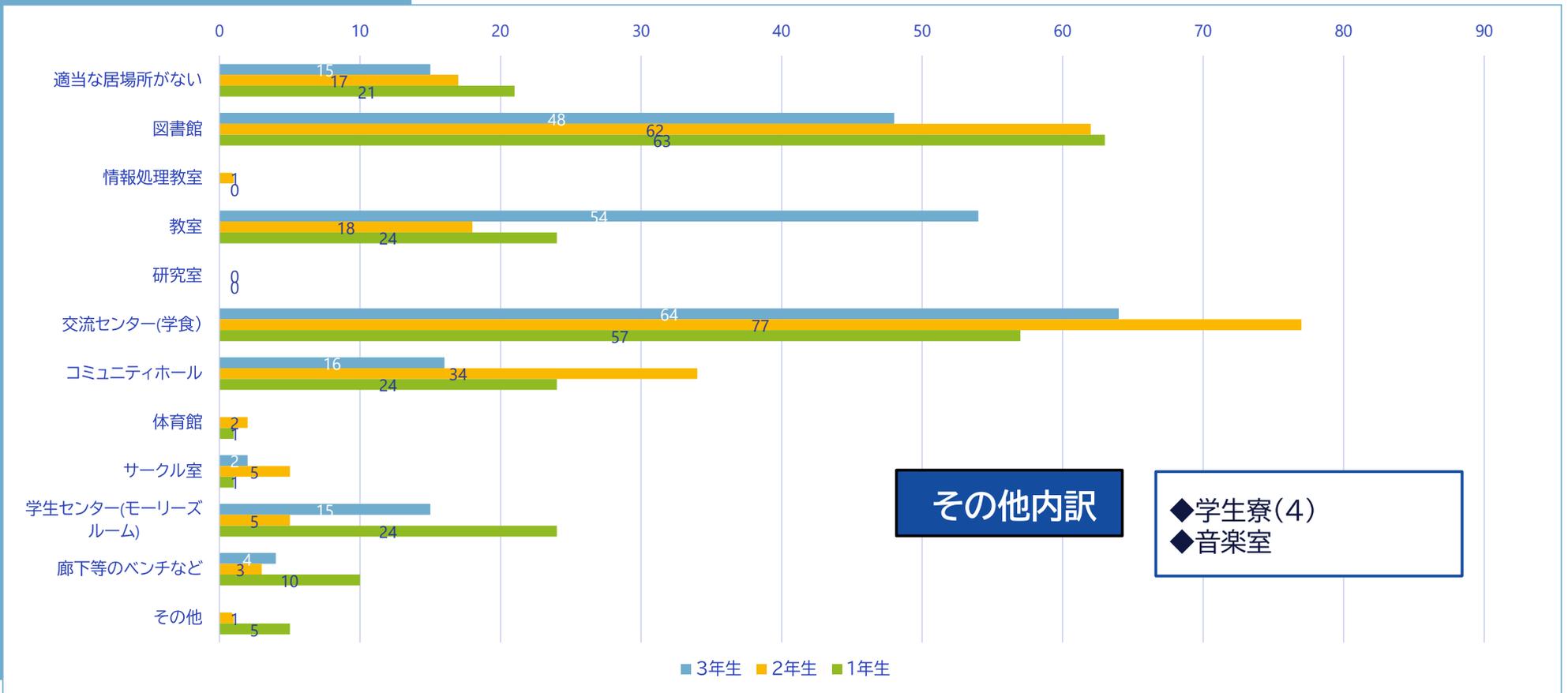


## ◆定期試験期に向けた1日の平均自己学習時間

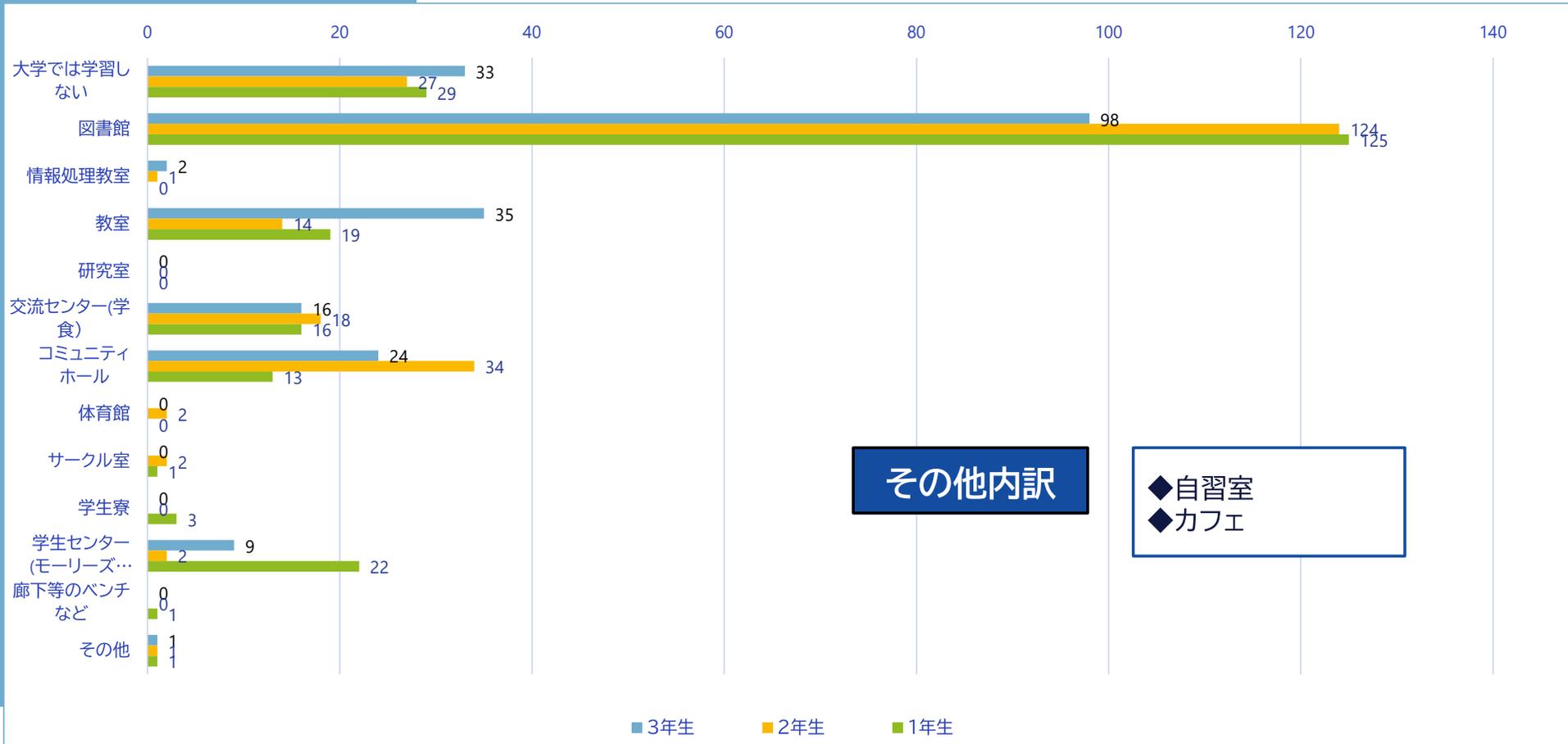
(復習、レポート提出、試験勉強等を含む)



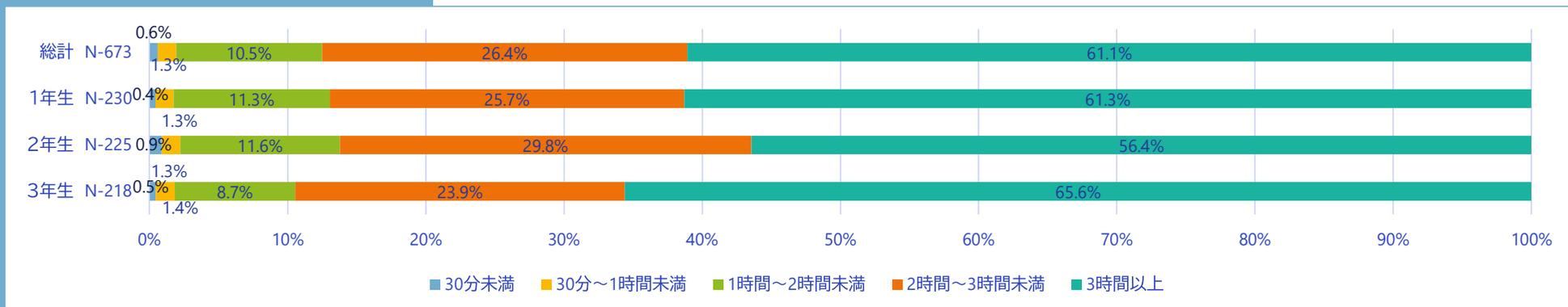
## ◆学内で授業以外に主に居る場所



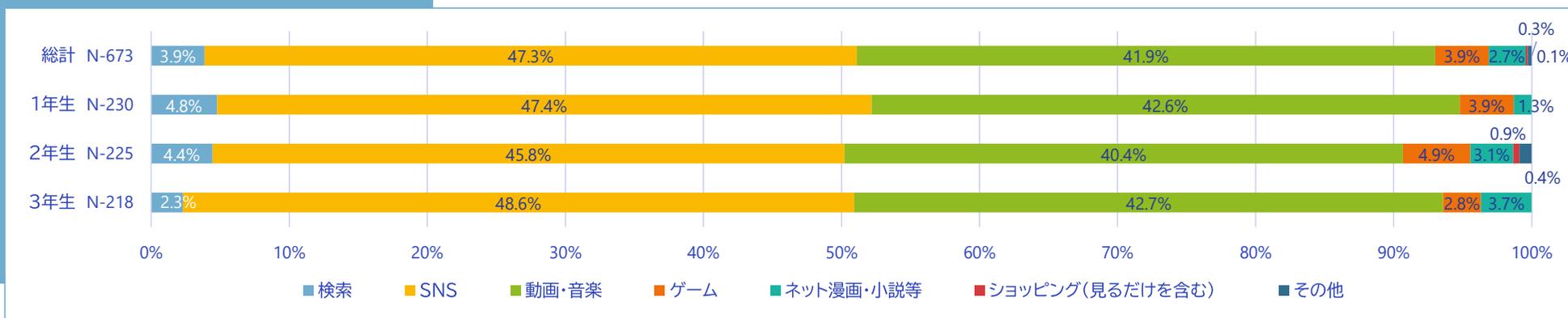
## ◆授業時間以外の 学習場所



## ◆授業時間以外の1日あたりのインターネットの利用



## ◆インターネットの主な利用目的



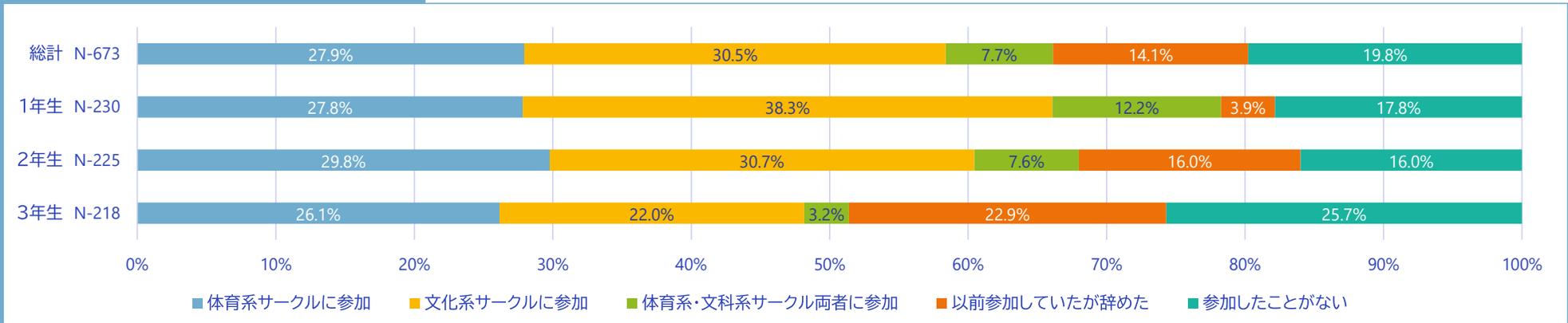
## 問 E 課外活動

サークル活動に参加している学生は66.1%です。「かなり熱心に活動している」「まあまあ熱心に活動している」と回答した学生は合計34.1%で、「あまり活動していない」「ほとんど活動していない」と回答した学生は合計44.0%です。

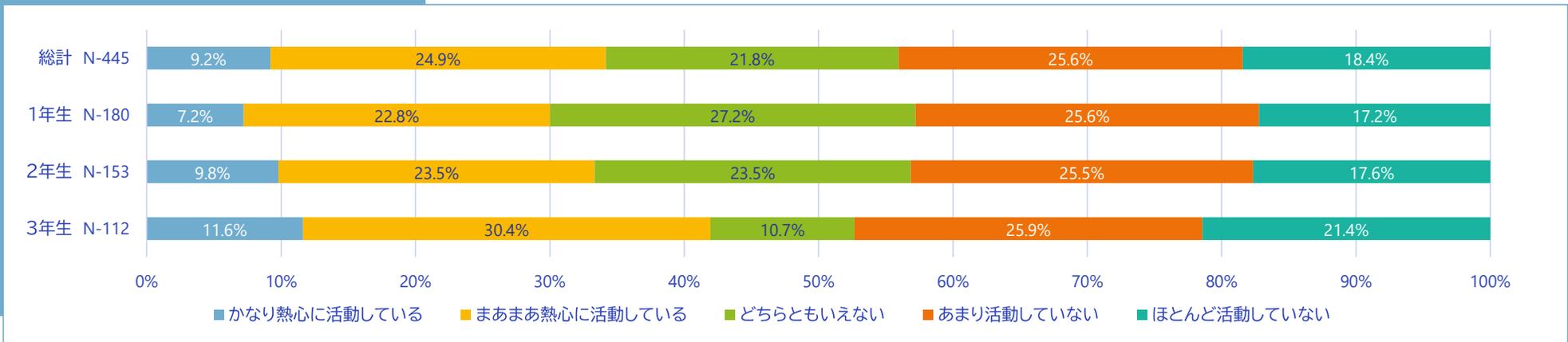
「以前参加していたが辞めた」と回答した学生は14.1%で、2年生より3年生の方が高い割合です。サークル活動に加入した動機(複数回答可)は「サークル活動に魅力があったから」が最も多くなりました。他方、サークル活動に参加していない理由は、「アルバイトのため時間がない」でした。

地域貢献活動(ボランティア活動)については、「興味はあるが機会がなかった」が46.7%で最も多くなりました。活動日数は年間当たり「1~2日以内」が69.5%と最も多く、主な活動分野は、福祉関連活動、幼児・児童支援、障害者支援でした。

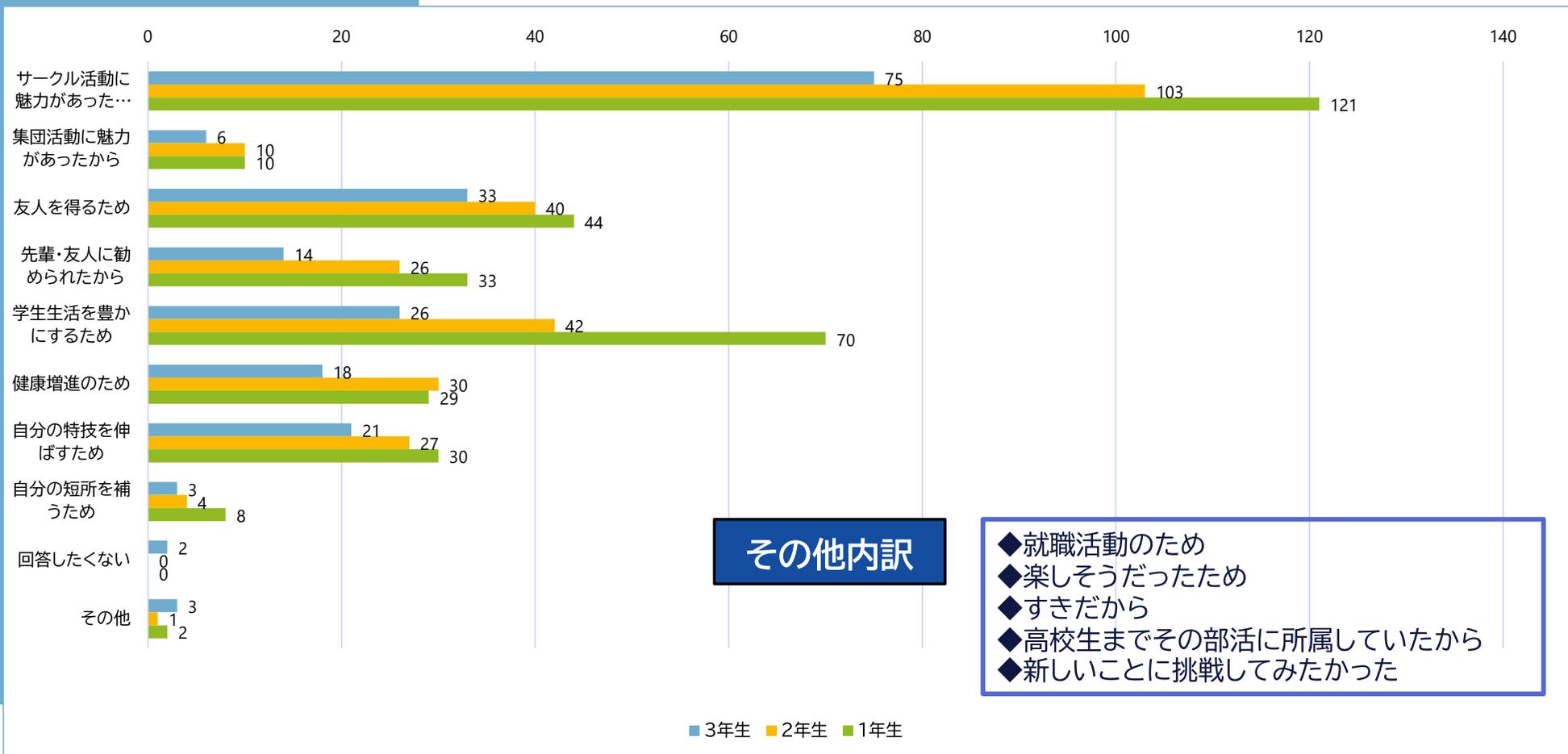
## ◆現在のサークル活動



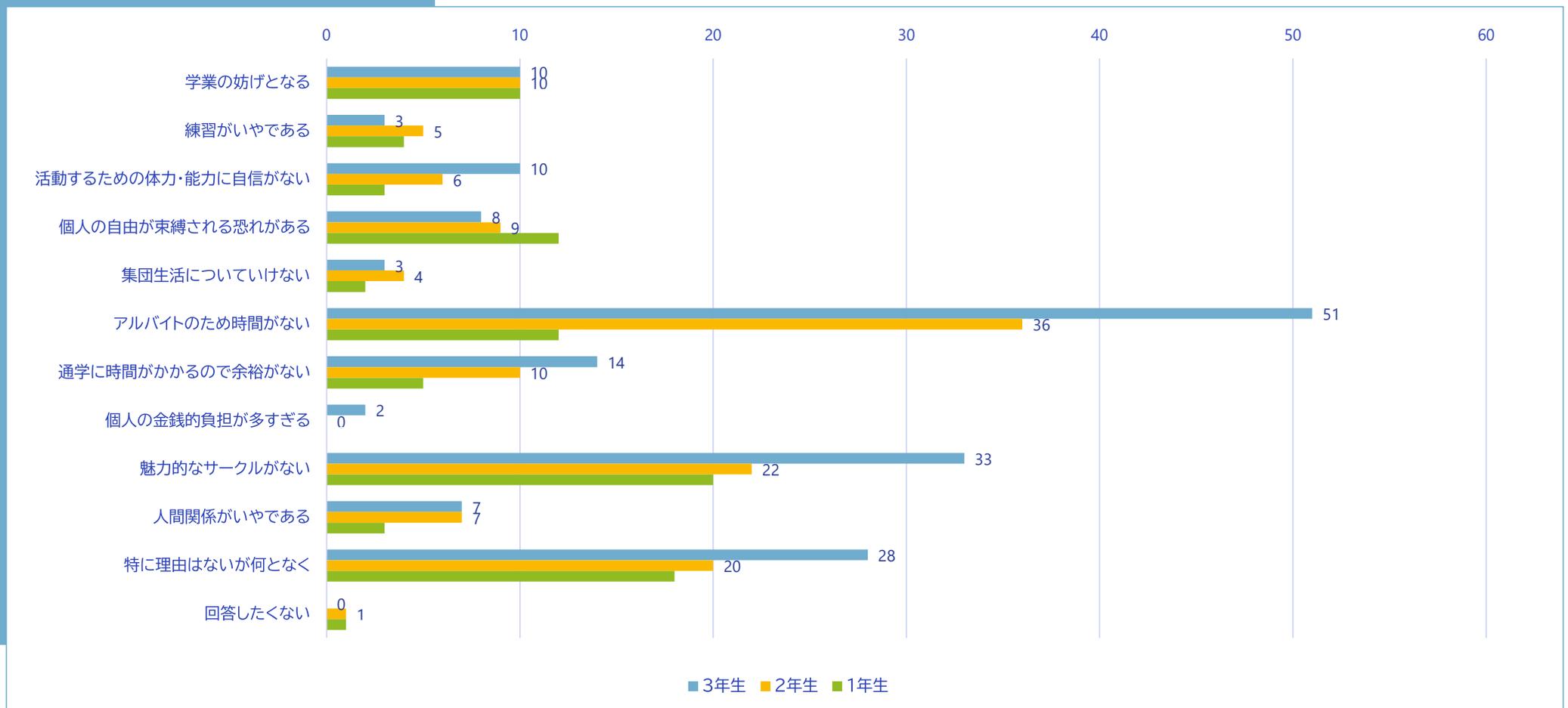
## ◆サークルでの活動状況



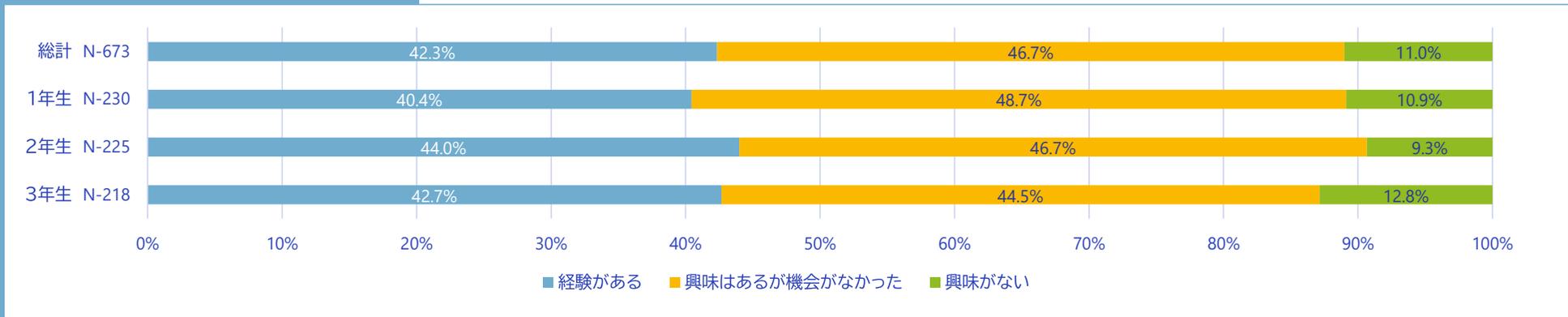
## ◆サークルに加入した動機 (複数回答可)



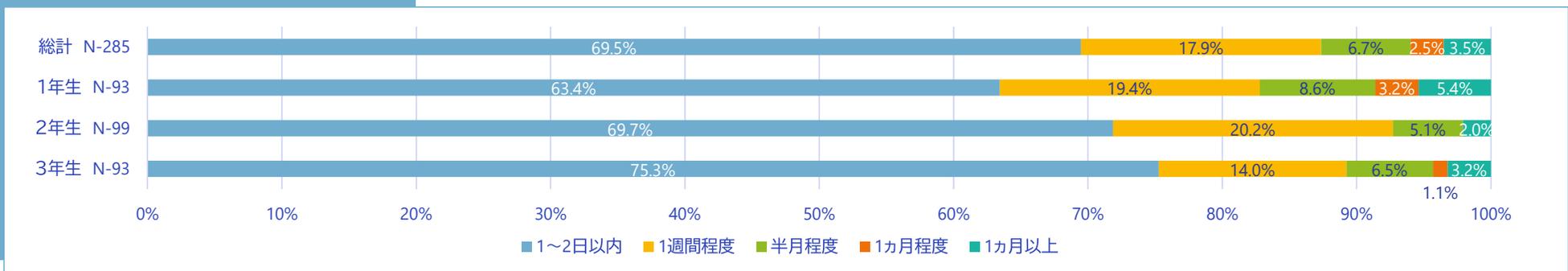
## ◆サークルに加入していない理由 (複数回答可)



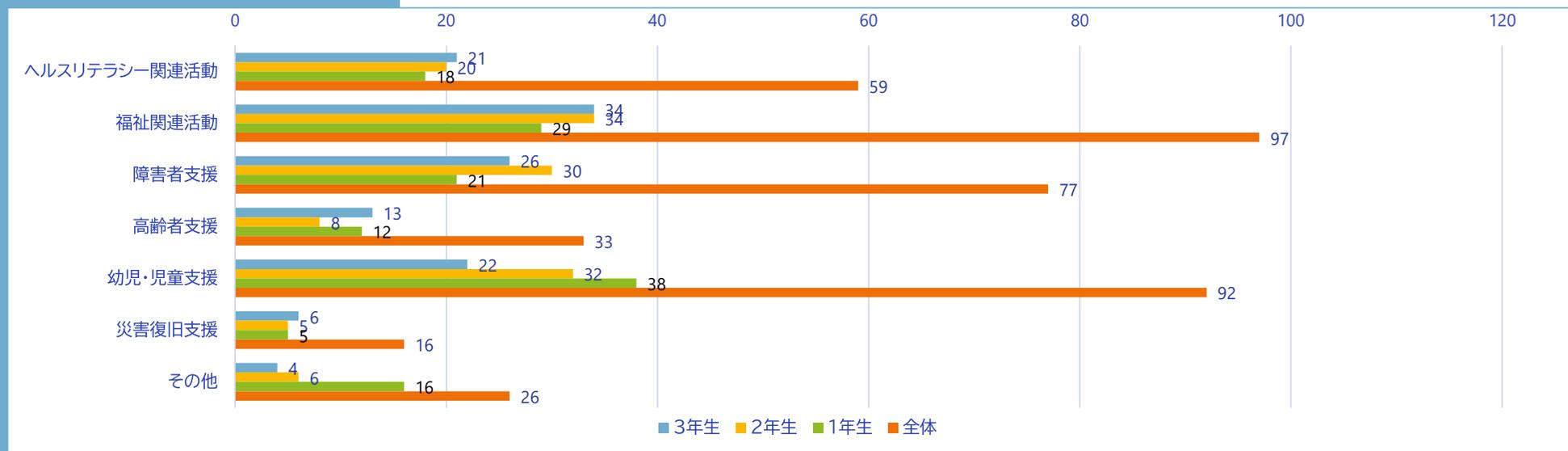
## ◆地域貢献活動(ボランティアを含む)の経験



## ◆地域貢献活動(ボランティアを含む)の活動日数 ※1年間あたり



◆地域貢献活動(ボランティアを含む)の主な活動の分野  
(複数回答可)



その他内訳

- ◆ アンケート調査
  - ◆ オープンキャンパス
  - ◆ ゴミ拾い
  - ◆ 清掃活動
  - ◆ 介護外国交流会
  - ◆ 街のイベント支援
  - ◆ キャリアサポート
  - ◆ バスケチームのボランティア
  - ◆ 献血
- ◆ 清掃活動、献血推進
  - ◆ 地域環境整備
  - ◆ イベント
  - ◆ 国際交流
  - ◆ スポーツ大会の補助員
  - ◆ 図書館のボランティア
  - ◆ GHP活動関連
  - ◆ 動物愛護
  - ◆ 国スポのボランティア
  - ◆ キャリア形成事業

## 問 F 日常生活での危険や悩み

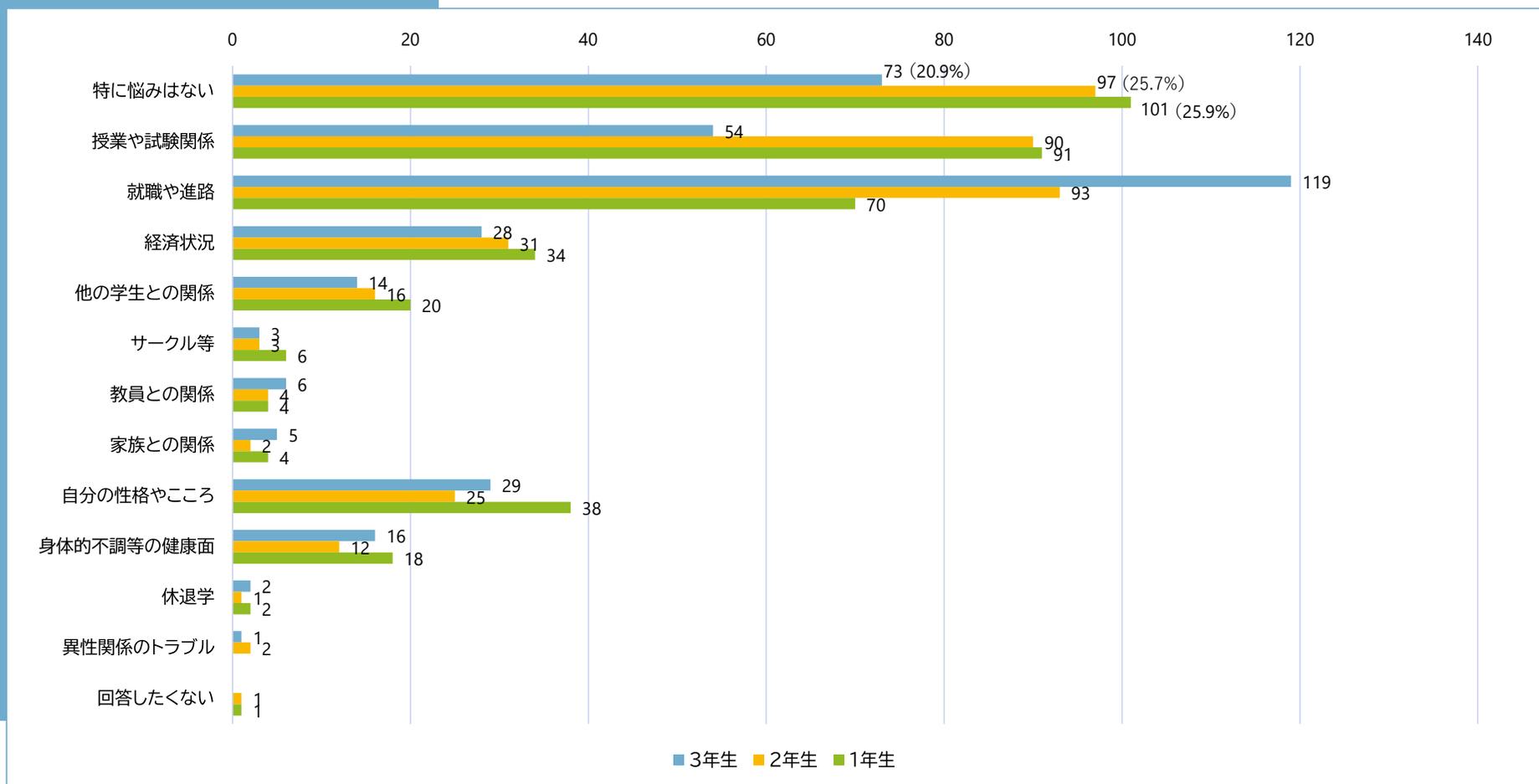
日常生活で危険に巻き込まれた(巻き込まれそうになった)経験について、「経験が無い」と回答した学生は、1年生は88.0%、2年生は82.6%、3年生は73.5%でした。「経験が無い」と回答した学生以外に複数回答で内容を聞いたところ、延べ130件の回答があり、「交通事故(その他)」が最も多く、次いで「盗難被害」「痴漢被害(つきまとい等含む)」「ブラック・アルバイト」「交通事故(大学東西の門周辺)」「ネット・SNSトラブル」でした。

日常生活に関する悩み事等について、「特に悩みはない」が1年生は101人で25.9%、2年生は97人で25.7%、3年生は73人で20.9%でした。複数回答で内容を聞いたところ、最も多かったのが「就職や進路」、次いで「授業や試験関係」でした。学年別では、「就職や進路」と回答した3年生の数は、2年生の約1.3倍近くとなりました。悩みの相談先は、「学内の友人」が最も多く、次いで「家族」「学外の知人・友人」となりました。

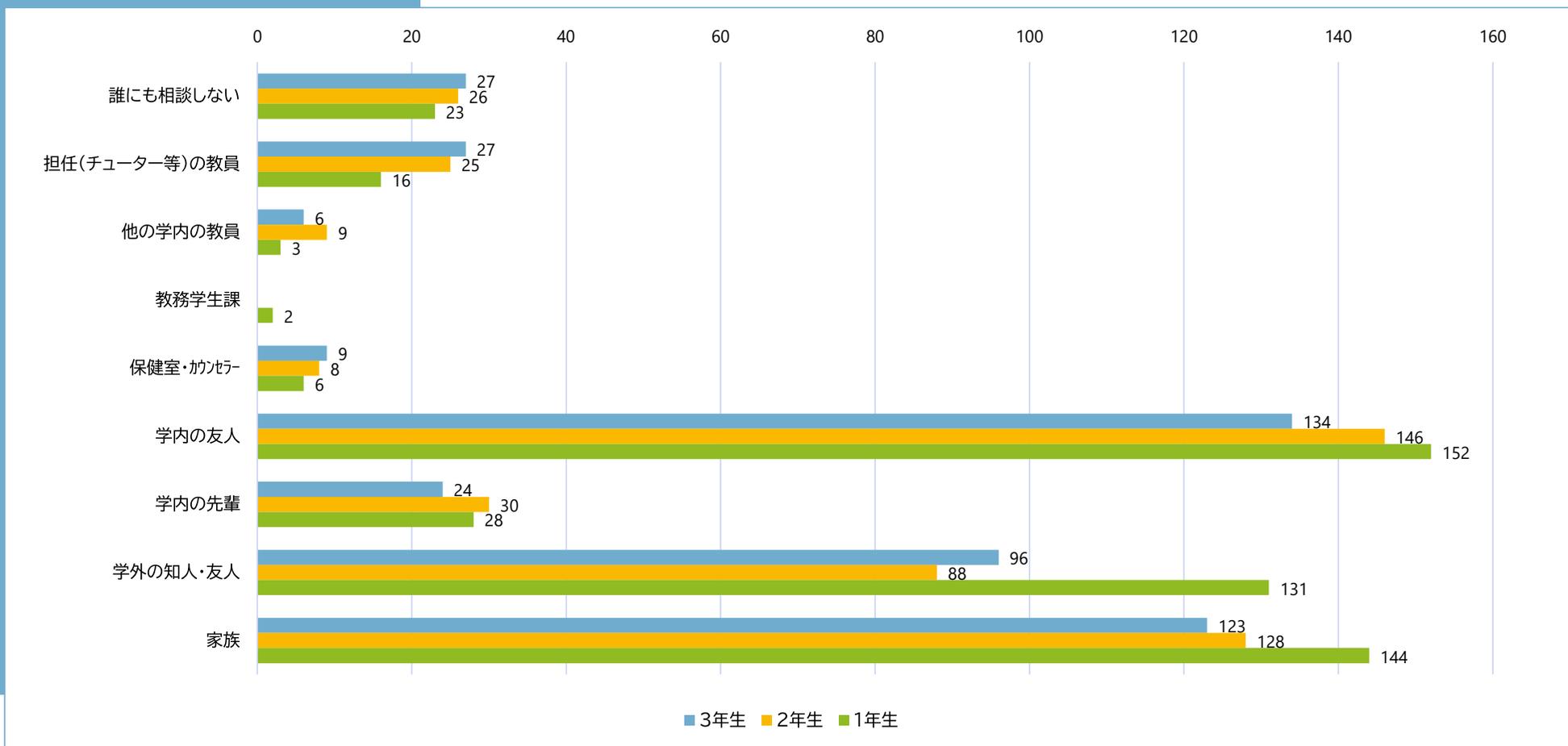
## ◆危険な経験(複数回答可)



## ◆ 日常生活に関する悩み等 (複数回答可)



## ◆ 学生生活に関する悩みの相談 (複数回答可)



## 問 G 普段の 健康管理

1日の平均睡眠時間は、全体では「5時間～6時間未満」「6時間～7時間未満」がほぼ同じで占めていますが、1週間のアルバイト日数が5日以上の人の場合、「5時間～6時間未満」が最も多く、45.9%でした。

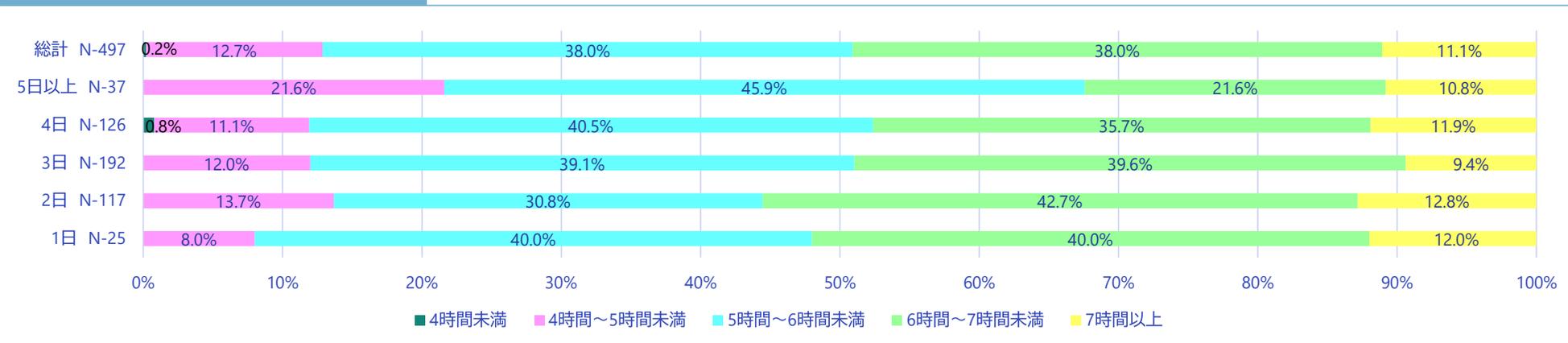
一人暮らしの学生に対し、月の食費を尋ねたところ、「1万円から2万円未満」が32.8%で最も多くなりました。

食堂については、「値段が高い」と感じている人が最も多く、次いで「特にない」という回答が多くなりました。「メニューが少ない」「美味しい」「量が少ない」「昼食時の混雑がひどい」と感じている人も多いようです。

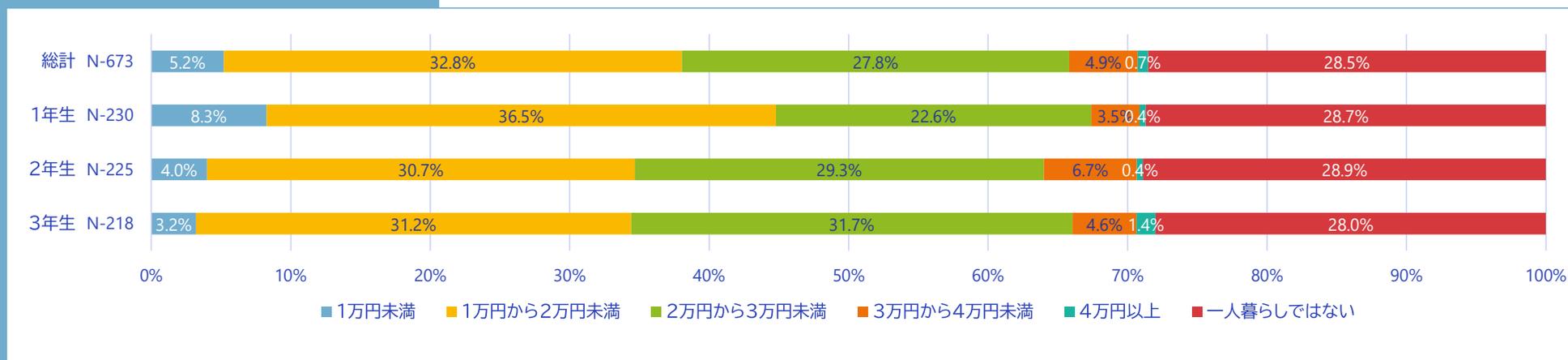
## ◆1日の平均睡眠時間



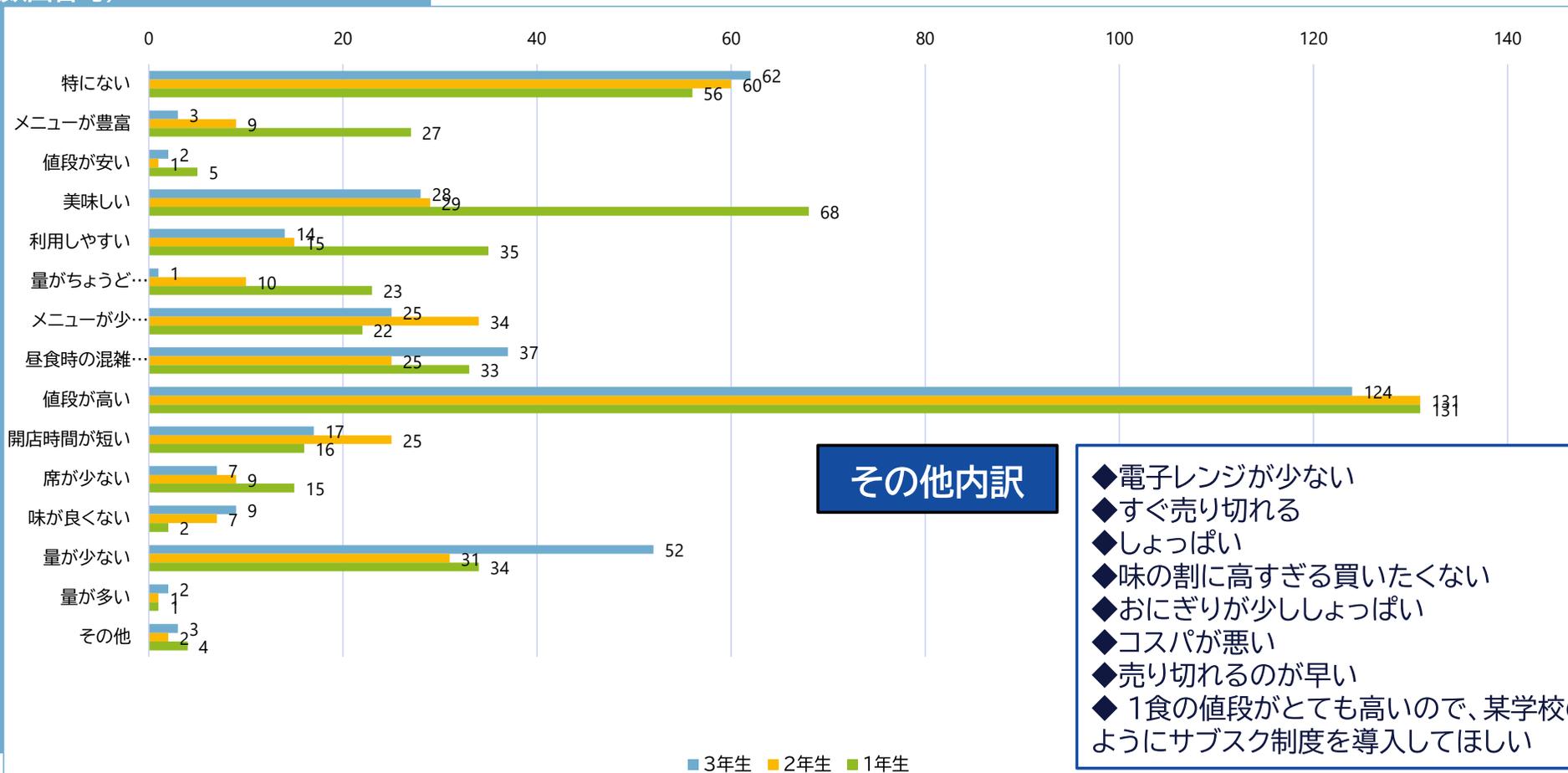
## 参考:アルバイトの一週間の日数別の比率



## ◆月の食費(一人暮らしの学生)



◆本学食堂について感じていること  
(複数回答可)



その他内訳

- ◆電子レンジが少ない
- ◆すぐ売り切れる
- ◆しょっぱい
- ◆味の割に高すぎる買いたくない
- ◆おにぎりが少ししょっぱい
- ◆コスパが悪い
- ◆売り切れるのが早い
- ◆1食の値段がとても高いので、某学校のようにサブスク制度を導入してほしい

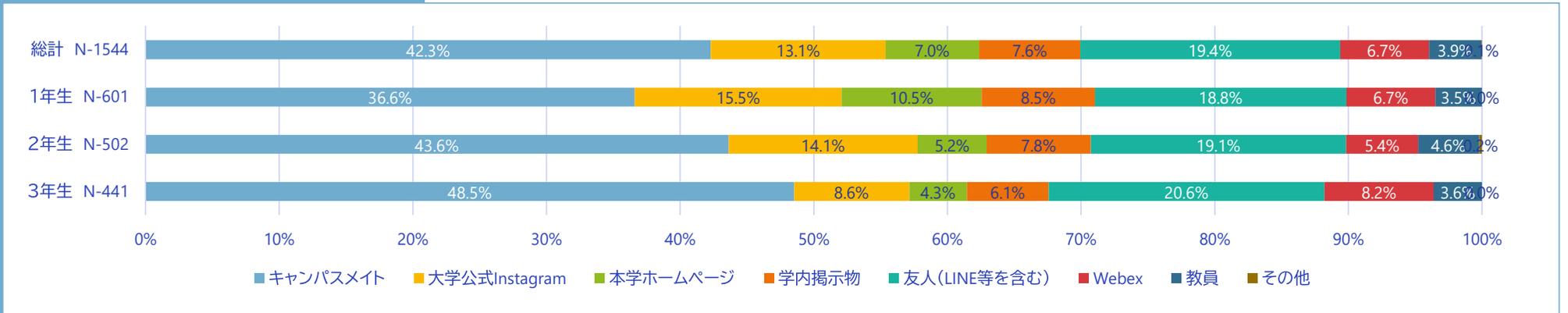
## 問 H 情報の 入手方法

大学での学生生活に関わる情報は、学生向け電子掲示版の「キャンパスメイト」が42.3%です。

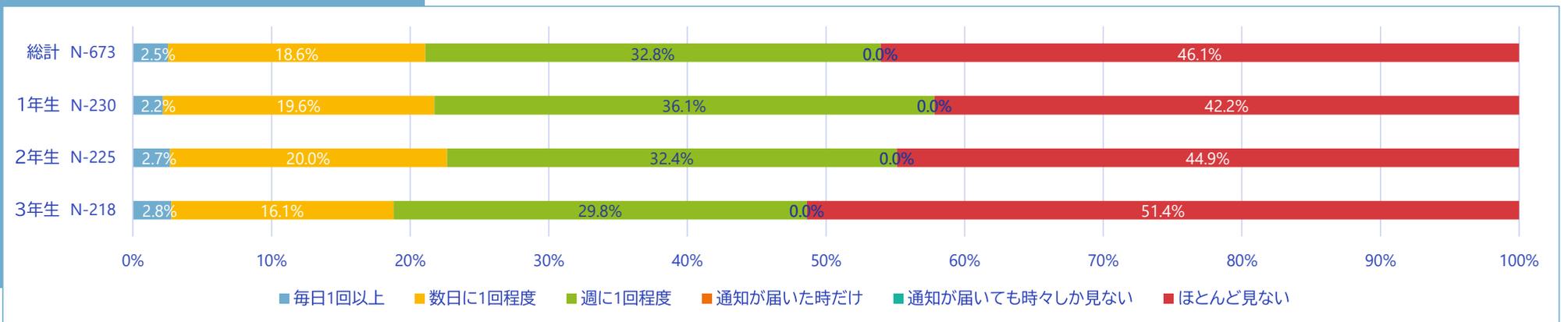
キャンパスメイトを確認する頻度は、「ほとんど見ない」が46.1%で最も多く、次いで「週に1回程度」が32.8%、「数日に1回程度」が18.6%でした。

学内掲示物を確認する頻度は、「ほとんど見ない」が40.7%で最も多く、次いで「週に1回程度」が34.9%でした。

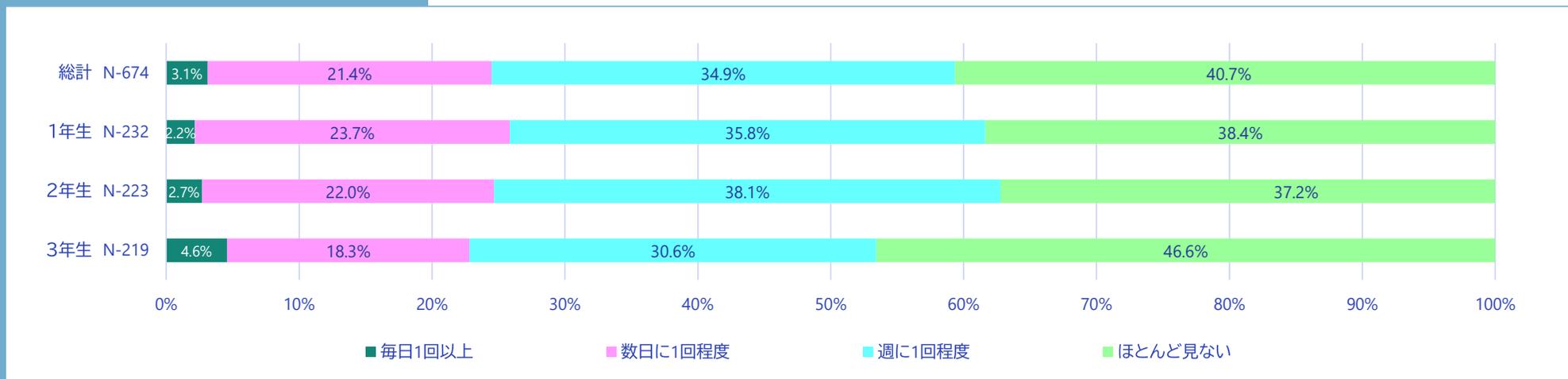
## ◆大学での学生生活に関わる情報の主な入手先



## ◆キャンパスメイトを確認する頻度



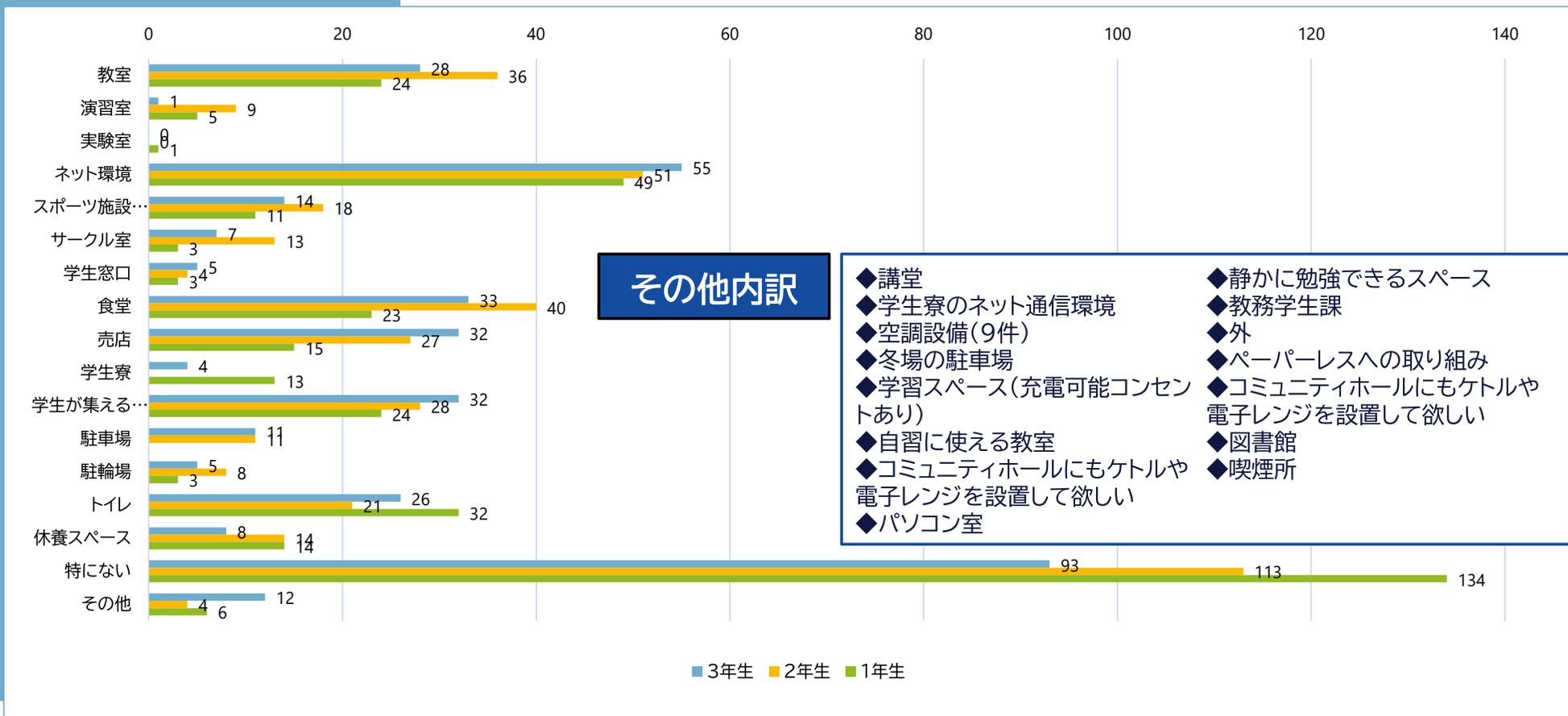
## ◆学内掲示物を確認する頻度



## 問Ⅰ 施設

大学の設備について、充実・改善してほしいものを複数回答可で挙げてもらったところ、最も多かったものは「ネット環境」、次いで「食堂」「教室」「学生が集える場所」「トイレ」「売店」でした。

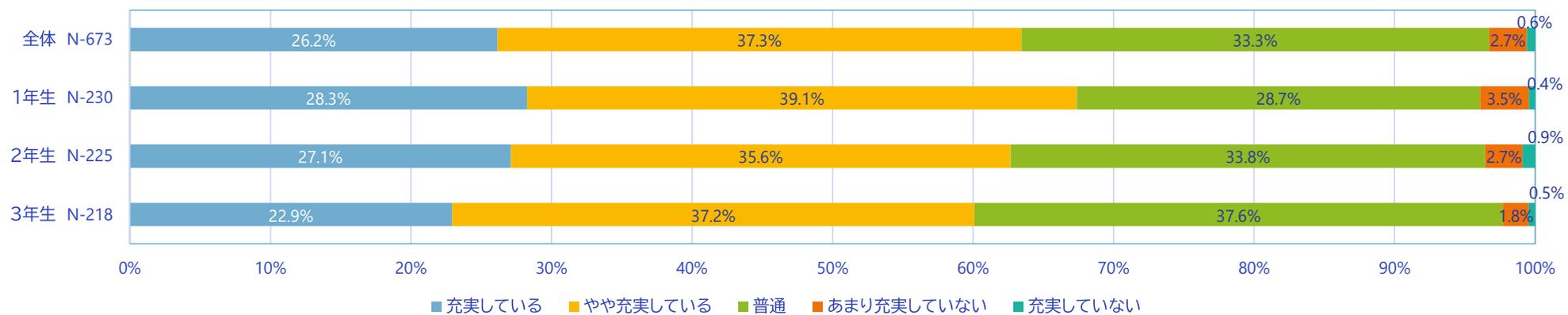
## ◆充実・改善してほしい大学の設備（複数回答可）



## 問 J 学生生活の 充実度

本学での学生生活の充実度については、「充実している」が26.2%、「やや充実している」が37.3%でした。

## ◆本学での学生生活の充実度



## 問K その他要望等

大学に対しては、サークル活動環境の改善やATMの設置など、生活面・活動面の設備充実を求める声が多い。さらに、図書館無人開館中のエアコン稼働、クーラーの強化、学内全体でのWi-Fi利用環境の改善を望む意見などが多く挙がっている。